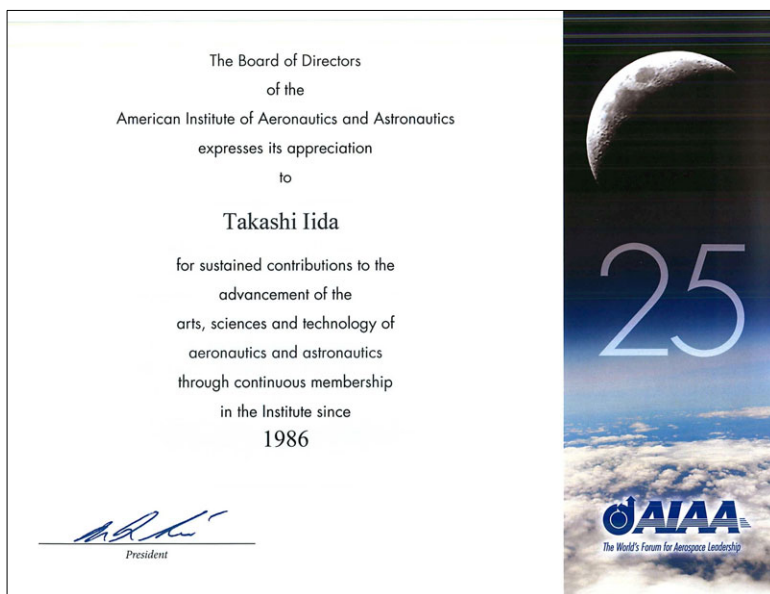


報告：AIAA からのプレゼント

JFSC 特別顧問 飯田尚志

私も歳を取ってしまったようです。最近、AIAA より同学会の面倒見の良さを示すと思われるプレゼントを2つ頂きました。編集委員会での皆様にも分かって頂いた方がいいという議論に基づき、以下に示すとおり簡単に報告します。

まず、AIAA 会員 25 周年となったということで、右のようなレターサイズの会長の署名入りの感謝状と思われるものを頂きました。私が AIAA 会員となったのは 1986 年で、振り返ってみると AIAA 入会のきっかけというのは、当時宇宙ステーションをどうするか議論が我が国でも始まり、私は通信総合研究所にいましたが、航空宇宙技術研究所（現在、宇宙航空研究開発機構）などの外の研究所の研究者との交流が増えたことで、AIAA というものが身近になったことだったと思います。会員期間に応じてこのような感謝状を発行するのは会員自身の励みにもなり、大変好ましいことではないかと思う次第です。



もう一つ、私は AIAA 理事会 (Board of Directors) メンバーの役職のひとつの Director International というのを 2005 年から 2011 年まで、2 期務めました。理事会メンバーとなった発端は宇宙航空研究開発機構の戸田さんの後任という意味がありましたが、これは選挙で選任されるので、この間、第 1 期と第 2 期の選挙の際に立候補所信 (Vitae and Candidate Statements) を書きました。必ずしも無投票ではなかったようですが、私に投票して頂いた方には感謝します。1 期は 3 年の任期で 2 期務め、終了した段階で右のような私の銘板入りの置き時計が贈られてきました。任期中、実際に理事会に出席したのは 4 回であったので、AIAA への貢献はそれほどできなかったのですが、私は AIAA の国際活動委員会 (International Activities Committee) の委員でもあるので、この委員会との関連で AIAA への支援、例えば、英語の和文翻訳とか、私の方から JFSC の活動状況を AIAA に報告してアピールするとかの活動を行えたと思っています。このような活動ができたことに対して、皆様のご支援に感謝します。また、特に、AIAA 事務局のイアシエロ (Iasiello) 氏のサポートが大きく、ここに感謝します。今後、JFSC の会員のみならず、我が国から大いに AIAA の活動に参加して活躍されることを期待致します。

